

會員各位

中部経済同友会
代表幹事 嶋 尾 正
代表幹事 盛 田 淳 夫
代表幹事 加留部 淳

日頃は本会活動に多大なご支援を賜わり、誠にありがとうございます。3月度会員懇談会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

第一部では、株式会社マザーハウス 代表取締役 兼 チーフデザイナーの山口絵理子氏をお招きし、『**途上国から世界に通用するブランドをつくる。**』と題しご講演頂きます。同社の商品は途上国発の魅力的な素材や職人の技術を活かした製品として、日本含めアジアの百貨店でも取り扱われるなど人気を高めておりますが、そのモノづくりとビジネスに対する独自の姿勢は際立っております。従来型の途上国支援（国際協力的活動、安価な労働力を期待した工場進出等）の発想を超え、現地との共創を通じ世界に通用するブランドを生み出し、途上国の可能性に光を当てるモノづくりに挑戦し続けてこられました。今回、同社の挑戦の道のりや、社会性とビジネスの「二項両立」など、その根底にある考え方等についてご紹介頂きますが、我々自身が改めて自社を振り返り持続可能な経営について考える機会と致したく存じます。

第二部は、2つの委員会の研究成果の発表の場となります。それぞれの委員会が独自のテーマで調査・研究を行った成果を提言書の形で披露させていただきます。

本年度の活動を締めくくるにふさわしいプログラムとなっておりますので、ぜひとも多数のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

1. 日 時 令和2年3月10日(火) 12:00～15:00 (開催時間が通常と異なりますのでご注意ください)
12:00～12:30 昼 食
12:30～14:00 第一部 講演会
14:00～15:00 第二部 委員会活動報告

2. 場 所 ホテルナゴヤキャッスル 2階 天守の間 Tel: 052-521-2121

3. プログラム

【講 師】株式会社マザーハウス 代表取締役兼チーフデザイナー 山口 絵理子 氏

＜略歴＞1981年埼玉県生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業。ワシントンの国際機関でのインターンを経て、バングラデシュ BRAC 大学院開発学部修士課程入学。現地での2年間の滞在中、日本大手商社のダッカ事務所にて研修生を勤めながら夜間の大学院に通う。2年後帰国し、「途上国から世界に通用するブランドをつくる」をミッションとして株式会社マザーハウスを設立。現在、バングラデシュ、ネパール、インドネシア、スリランカ、ミャンマー、インドの自社工場・提携工房でジュート（麻）やレザーのバッグ、ストール、ジュエリーのデザイン・生産を行う。日本国内28店舗、そして台湾6店舗、香港2店舗、シンガポール1店舗で販売を展開（2020年1月時点）。

情熱大陸、カンブリア宮殿ほかメディア出演多数。世界経済フォーラム Young Global Leaders 2008 選出。ハーバードビジネススクールクラブ・オブ・ジャパン アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2012 受賞。

【演 題】「途上国から世界に通用するブランドをつくる。」

①提言発表 地域開発委員会 委員長 平岩 芳朗 氏

「スポーツを通じた魅力ある地域づくり」

～スポーツを「する」「みる」「ささえる」中部地域～

②活動報告 雇用の未来検討委員会 委員長 西岡 慶子 氏

「新たな雇用像から考える企業価値の向上」

4. 会 費 5,000 円（昼食代）当日、受付にて頂戴いたします。

ご出席の場合は、同封の返信用紙にてFAXでご回答ください。お申し込み後のキャンセルは、**3月6日（金）**までお願いいたします。それ以降は会費を申し受けますので、ご了承ください。